

山行報告書

報告書作成

2013年4月16日

山名 [山域]	小蓮華岳・金山沢	目的と方法	金山沢の滑降
登山期間	2013年4月13日	山行形態	日帰り山スキー
参加人数	5人		

行動記録 【4/13(土)、快晴】

鞍ヶ池PA(0430発)===柵池スキー場P(0740着)+++ゴンドラ&ロープウェイ+++柵池自然園(0925発)---折り返し(1215,1240)---2301m台地(1300,1320)---大雪渓出合(1420,1440)---猿倉(1510,1525)---二俣(1640着)===タクシーにて車回収・温泉・夕食===鞍ヶ池PA(2300)

概念図



日誌

- ・金山沢は、白馬岳への登山ルートである白馬大池から小蓮華岳に続く稜線の南側に広がる真っ白な斜面で、稜線から標高差1200mを一気に滑り降りるとい、ダイナミック&爽快なコースです。しかも、柵池スキー場のゴンドラとロープウェイを乗り継げば、残り750m余りを登るだけという有難いコースでもあります。
 - ・今回は快晴無風という絶好の条件に恵まれ、おまけに、前夜に降ったばかりの新雪で真っ白にお化粧直しをされていてパウダー好きな人には堪らない”ビッグディ”となりました。
 - ・柵池の自然園から3時間ほど登り、あと標高差で100mほどを残すばかりとなった頃、先着の人たちが次々と滑り出したのを見て「我々も早く滑りたい！」と、そこで折り返すことにしました。滑走準備を終えていよいよ滑走開始ですが、ここから先はもう素晴らしいの一言です。他には何も言うことはありません。(^^)
 - ・およそ1時間ほどで金山沢を滑り降り、大雪渓との出合にて休んでいると、隣で休憩していたグループから「岡崎の・・」とか「NTさんは・・」なんて言葉が漏れ聞こえてきます。「んっ、何？」てなことで話しかけてみると、なんと春日井山岳会のパーティでした。さすがに人気のコース故ですね、こういう所では悪い噂話などは出来ません。(笑)
 - ・最後に、恐れていた事が現実にな・・。林道を滑ってきて猿倉の小屋を回り込むと、その先にアスファルトの路面が覗いてます。
- もう既に、ここまで道路の除雪が完了してました。おかげで、猿倉から二俣まで延々1時間半、板を担いで歩くハメとなりました。

感想

- ・金山沢は、幅広で適度な斜度の斜面が続き、思い切りよく滑り込めるのでホントに楽しいコースです。某ボーダーさんなどはガンガン突っ込んでいって「金山沢サイコー！！」なんて叫んでましたし、SSさんも、以前行った立山の御山谷よりこっちの方がイイヨーと言ってました。
- ・ところで、バックカントリーの山行に新しい顔ぶれが参加しませんね。特にボーダーさんはいつも独りぼっちで寂しうるので、どなたか新人さんでスノーボードが好きな人、一度バックカントリーにトライしてみませんか。宜しくです。(^^)

参加者名